

令和6年4月23日

長岡市教育委員会（定例会）会議録

長岡市教育委員会

1 日 時 令和6年4月23日(火曜日)

午後3時45分から午後5時

まで

2 場 所 教育委員会会議室

3 出席者

教育長 金澤 俊道 委員 鷲尾 達雄 委員 大久保 真紀
委員 廣川 佳予子 委員 熊倉 達也

4 欠席者

なし

5 職務のため出席した者

| | | | |
|-------------------|-------|------------------|--------|
| 教育部長 | 竹内 正浩 | 子ども未来部長 | 星野 麻美 |
| 教育部参事(科学博物館長事務取扱) | 金垣 孝二 | 教育総務課長 | 桜井 秀行 |
| 教育施設課長 | 吉田 朗 | 学務課長 | 大竹 美加 |
| 学校教育課長 | 遠藤 雄一 | 学校教育課部活動地域移行担当課長 | 石川 智雄 |
| 学校教育課主幹兼管理指導主事 | 玉木 暢 | 学校教育課主幹兼管理指導主事 | 佐々木 潤 |
| 学校教育課主幹兼管理指導主事 | 稲毛 真哉 | 中央図書館長補佐 | 五井 篤也 |
| 子ども・子育て課長 | 深澤 寿幸 | 子ども家庭センター所長 | 大久保 千春 |
| 保育課長 | 江田 佳史 | | |

6 事務のため出席した者

教育総務課長補佐 中村 一幸 教育総務課庶務係長 今井 香

7 議事日程

| 日程 | 議案番号 | 案 件 |
|----|------|-------------|
| 1 | | 会議録署名委員について |
| 2 | | 議席の指定について |

8 会議の経過

(金澤教育長) これより教育委員会4月定例会を開会します。

(金澤教育長) 議事に入る前に竹内教育部長から発言を求められておりますので、許可したいと思います。

(竹内教育部長) 新年度の事務局職員の人事異動により、教育委員会に転入した部課長職員を紹介します。

【竹内教育部長より金垣参事(科学博物館長事務取扱)、大竹学務課長、遠藤学校教育課長、石川学校教育課部活動地域移行担当課長、佐々木学校教育課主幹兼管理指導主事、江田保育課長の紹介】

◇日程第1 会議録署名委員について

(金澤教育長) 日程第1会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員については、長岡市教育委員会会議規則第19条第2項の規定により、廣川委員及び熊倉委員を指名します。

◇日程第2 議席の指定 について

(金澤教育長) 日程第2 議席の指定 を行います。本日は、4月1日に熊倉委員が教育委員に就任されてから最初の定例会ですので、議席の指定を行います。議席の指定については、会議規則第4条の規定に基づき、教育長が指定することになっておりますので、ただいまの着席のとおり指定します。

(金澤教育長) 本日は特段、議案がありませんので、協議報告事項に移ります。

(金澤教育長) 最初に、教育に関する事務の点検及び評価方法について 事務局の説明をお願いします。

(桜井総務課長) 教育に関する事務の点検及び評価方法について説明します。評価の対象は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条に基づき、令和 5 年度に教育委員会が実施した事務について、点検及び評価を実施するものです。また、点検・評価の項目は、教育委員会会議の開催及び審議状況並びに長岡市教育振興基本計画の施策の内容についての点検評価です。続いて、点検・評価のスケジュール(案)については、概ね昨年同様に実施したいと考えています。現在、各所属において自己点検、評価を実施しています。6月3日に教育委員会協議会を開催し、評価報告書の案を教育委員の皆様にご説明したいと考えております。その後、教育委員の意見を反映させたものを、7月上旬に開催する事務評価委員会で事務評価委員に説明をし、その後、事務評価委員会の意見を取りまとめ、8月20日の教育委員会定例会で報告書を提出・説明をして最終決定としたいと考えています。報告書の決定の後、9月市議会に報告し公表することとなります。なお、点検及び評価を行うにあたり、学識経験者の知見の活用を図ることが定められています。今年度の事務評価委員については、渡辺氏、武石氏の2名が再任され、新たに山田修氏を加えた3名体制となります。

(金澤教育長) 御質疑、御意見はありませんか。

(金澤教育長) 御質疑、御意見なしと認めます。

(金澤教育長) 次に、教育委員会関係工事等の契約変更について 事務局の説明をお願いします。

(吉田教育施設課長) 令和5年6月定例会で議決されました「日越小学校校舎等大規模改造工事」の変更契約です。工事内容、施行者、変更工期は資料に記載のとおりです。変更契約金額は、2億5,474万6,800円で、当初契約額から1,461万6,800円増え、6.1%増額するものです。増額理由は、機械設備工事等の工程調整により工期の延長が必要となり、架設物の設置期間を延長することに加えて、建物に当初の想定を上回る損傷が見られたため、改修に必要な工事を行うものです。

(金澤教育長) 御質疑、御意見はありませんか。

(廣川委員) 「建物に想定を上回る損傷があり改修が必要になった」と説明がありましたが、具体的に説明をお願いします。

(吉田教育施設課長) 屋上のモルタルの劣化が想定以上の範囲に見られたため、アンカーピンニング部分のエポキシ樹脂注入工法による改修を当初予定の 429 本から、1,860 本に増工するものです。これは、実際に現場で足場を組んだ上で調査し、確認をしないと分からないものであり、想定より改修をする箇所が多くなった結果になりました。

(金澤教育長) 屋上のひび割れが多かったということですか。

(吉田教育施設課長) 屋上の一番上にある出っ張りの部分にひび割れが多かったものです。

(金澤教育長) 事故の危険などはあったのでしょうか。

(吉田教育施設課長) その箇所が落下するほど危険というものではありませんでした。

(金澤教育長) 他に御質疑、御意見はありませんか。

(金澤教育長) 御質疑、御意見なしと認めます。

(金澤教育長) 次に、長岡市中学校部活動及び地域クラブ活動基本方針の策定について事務局の説明をお願いします。

(石川学校教育課部活動地域移行担当課長) この件につきましては1月に教育委員の皆様にご説明させていただいた後、皆様と個別にお話しさせていただく機会等を通してご意見を頂戴し、1月31日にスポーツ振興議員連盟また、文化振興委員連盟にも同様に説明させていただき、御意見をいただきました。学校等にも確認を進め、3月21日の検討委員会において概ね全体の方向性がまとまりましたので報告します。なお、設置要綱、詳細事項等については引き続き検討し、決定した後に、来年の9月の本格実施に向けて準備を進めて参ります。

(金澤教育長) 御質疑、御意見はありませんか。

(金澤教育長) 前回の定例会で説明した後に、スポーツ振興議員連盟、文化振興委員連盟、検討委員会などから出された意見や、定例会で示していた内容から変更になった部分について説明をお願いします。

(石川学校教育課部活動地域移行担当課長) 議員からの意見等については、「送迎に関する市の支援に

ついてはどうなるのか」というものがありました。また、3月に、小学校6年生の保護者を対象とした説明会を二日間実施した際の意見としては、「強化させたい」、「強くしたい」という要望をいただきました。前回からは大きな変更はありませんが、基本方針の下に設ける実施要綱の中に、今ほど御紹介した意見等について、来年度の予算に反映できるどうか等を検討し、報告します。現時点では、前回の定例会で報告をした内容から大きな変更点はありません。

(金澤教育長) 他に御質疑、御意見はありませんか。

(大久保委員) 「Ⅱ地域クラブ活動 3地域クラブの活動の在り方」の(3)実施体制に、「①管理主体」、「②地域クラブ活動協議会」、「③運営主体」など、馴染みのない言葉が多く感じます。これらを組織図のように示すことが出来たら、イメージがしやすく良いのではと思います。

(石川学校教育課部活動地域移行担当課長) 委員会等に提出しているものについては、パワーポイントで図示したものを提出していますが、基本方針としてまとめた中には図示しておりません。今後の「部活動地域移行ニュース」等の中で、より具体的に、保護者や地域の方にお伝えする際に図示をして分かりやすくしていきたいと考えます。

(金澤教育長) 例えば、基本方針とは別に、参照または資料等の附属部分を文言の中に入れ込む形にすることを考えても良いと思います。

(石川学校教育課部活動地域移行担当課長) 市のホームページに、部活動の地域移行の専用ページを3月に開設しましたので、基本方針についても、正式決定した後に掲載したいと考えています。そういった場面において、参照追加資料として添付したいと思います。

(金澤教育長) 既に資料として作成してあるものだと思うので、検討をお願いします。

(熊倉委員) 運動クラブ関係はイメージがしやすいですが、文化部、特に吹奏楽部の受け皿について、課題となっていたと思います。進捗状況についてお聞かせください。

(石川学校教育課部活動地域移行担当課長) 「部活動地域移行ニュース」を作成し、2月に保護者や学校関係者に配布をしましたが、休日の文化部の地域移行としては、吹奏楽、合唱、一部の美術部を対象としています。吹奏楽に関しては、概ね楽器の運搬、修繕のことなどを考え、現時点の学校を基本として考えています。一部を除いては、学校を利用し、学校単位としての形でのクラブを発足させることをスタートとして考えています。合唱部は市内の中学校2校にあり、双方、共に一緒に活動をするための確認がとれてい

ますので、移行の単位としては一つになります。美術部については、一校のみため現行どおりです。吹奏楽部に関しては、中越吹奏楽連盟の協力をいただきながら、指導者の発掘を含め、学校の先生方の協力を得ながら協議を進め、指導者がいないということにならない様に進めている状況です。

(金澤教育長) 他に御質疑、御意見はありませんか。

(廣川委員) 改めて、今回の基本方針の策定にあたり、これまでの学校の部活動と今後の学校部活動の基本的な考え方で、最も大きく変化し、示した所があれば教えてください。

(石川学校教育課部活動地域移行担当課長) 学校の部活動は平日のみとなり、休日は部活動ではありません。今回入学する新一年生からを対象として、全く別の、社会教育のクラブが立ち上がるものです。このことについて、学校への基本方針の提示だけではなく、各学校から保護者や先生方、また、生徒向けにそれぞれ説明しています。「大会に出ることを選択する生徒は地域クラブを選んでください」といった文言を明記することで、これまでの部活動とは違うものを作るという考えの理解を広め、進めることが今までの部活動との大きな違いになります。

(廣川委員) 各校の校長先生に、直接基本理念を説明して理解を求めたのでしょうか。

(石川学校教育課部活動地域移行担当課長) 校長先生方へは、説明文書そのものを見ていただき、校長から職員の意識改革を4月当初に図っていただきたいと説明する機会を設け、その後、入学式で保護者にプリントをお渡しくださいという依頼を、3月実施の校長会で実施しました。

(廣川委員) 現時点で、各校の保護者の元に届いているということですか。

(石川学校教育課部活動地域移行担当課長) 全校ではありませんが、各校に入学式で実施した説明会の確認をしました。同じ資料を配布していますが、言い方や伝え方によっては、理解のされ方も変わると思います。各学校で同様の説明をしていただきましたが、保護者の受け取り方も違うと聞いています。現時点で聞いている意見としては、入学して間もないため、学校生活に慣れることに精一杯で、まだ先の話だと受け止めている方が多いとのことでした。一方で、今回説明させていただいた経緯としては、二年後に部活動の在り方が変わるのであれば、入学時に、休日は活動がないものを選択する場合に、事前の情報提供がなかったということがないように、入学に合わせて情報提供させて

いただいたものです。

(金澤教育長) 他に御質疑、ありませんか。

(金澤教育長) 御質疑、御意見なしと認めます。

(金澤教育長) 次に、長岡市子ども食堂運営費補助金交付要綱の一部改正について事務局の説明をお願いします。

(深澤子ども・子育て課長) 長岡市子ども食堂運営費補助金交付要綱の一部改正について説明します。初めに、改正理由は、子ども食堂の安定的な運営を支援するため、補助金の額を改正するほか、所要の改正を行うものです。次に、改正内容については、補助金額及び補助対象経費のほか、それに関する項目の追加、修正を行うものです。具体的には、補助金額に会場使用料として2万円を追加するほか、運営ボランティアに対する謝金を追加するものです。最後に、施行期日については、令和6年4月1日です。条文及び新旧対照表については資料に記載のとおりです。

(金澤教育長) 御質疑、御意見はありませんか。

(金澤教育長) 御質疑、御意見なしと認めます。

(金澤教育長) 次に、長岡市放課後児童健全育成事業運営費補助金交付要綱の一部改正について事務局の説明をお願いします。

(深澤子ども・子育て課長) 長岡市放課後児童健全育成事業運営費補助金交付要綱の一部改正について説明します。改正理由は、児童数の増加が見込まれる地域の公設児童クラブでは、児童一人当たりの面積が国の最低基準に迫っているため、この受け皿となる事業者の参入を促すことができるよう補助制度を見直すものです。次に、改正内容については、条文の定義に「指定校」を追加し、それに関する項目の追加・修正を行うものです。具体的には、児童一人当たりの床面積が基準面積未満、またはそれ未満となると見込まれる公設児童クラブを利用する児童が在籍する小学校を、「指定校」として市が指定するものです。施行期日は、令和6年4月1日です。条文及び新旧対照表については資料に記載のとおりです。

(金澤教育長) 御質疑、御意見はありませんか。

(廣川委員) 要するに、子どもが多く在籍する児童クラブを運営していくために新規

事業者の参入を促す補助金を付けるために「指定校」という定義を新しく追加するということだと思いますが、「指定校」と「新規事業者の参入」が結び付かないので、その部分を噛み砕いて教えてください。

(深澤子ども・子育て課長) 公設の児童クラブの中でも、子どもが増加傾向にあるクラブは、国が定める子ども一人当たり 1.65 m²という基準に迫りつつあるクラブがあり、今後、基準を満たせなくなる可能性のあるクラブが市内に数か所あります。そこで、民設民営の児童クラブの新規事業者の参入を促したいため、参入した事業者に対して補助金を交付するという制度です。設置地域を誘導するために「指定校」を設けたものです。

(廣川委員) 従来その地域にある児童クラブのほかに、新設の児童クラブが民間で開設されることを想定して補助金を付けるということですね。

(深澤子ども・子育て課長) 前提として、長岡市の公設の児童クラブで必要最低限を賄いたいと考えていますが、それでは賄いきれない部分について民間の力を借りたいため、補助金を設けるということです。

(廣川委員) 「指定校」は何校くらいあるのですか。

(深澤子ども・子育て課長) 現在、要綱を整備しているところで、具体的に「指定校」の指定はこれからですが、想定している地域は、豊田地区、富曾亀あるいは栖吉地区などが基準面積に迫っていることから、「指定校」の候補になると考えます。

(廣川委員) 児童数が減少している地域では無いということですか。

(深澤子ども・子育て課長) 登録児童数が増加傾向にある地域となります。

(廣川委員) 3校が「指定校」に見込まれているということですか。

(深澤子ども・子育て課長) 現状としては、他に川崎地区など9地区が候補となっています。

(金澤教育長) 市全体として子ども全体の人数は減少しているが、人口が増えている地域などで預けたいニーズが増加し、定員オーバーになってしまう地域に民間が事業参入した場合に補助制度が使えるということです。逆を言えば、市でニーズが賄えている地域に民間が事業参入しても、補助制度は使えないということです。

(金澤教育長) 他に御質疑、御意見はありませんか。

(金澤教育長) 御質疑、御意見なしと認めます。

(金澤教育長) 次に、附属機関等会議報告について 事務局の説明をお願いします。

(大竹学務課長) 令和5年度長岡市公立学校通学区域審議会について報告します。会議の主な内容は、大きく二点です。一点目は、通学区域内の地番の修正についてです。

2月の定例会で御審議いただいた内容になりますが、中島4丁目地内に中島小学校区と表町小学校区の地番があったものを、表町小学校の学校区域に変更したものです。二点目は、教育環境を考える保護者懇談会及び他の小規模校の動きについて報告させていただきました。令和5年4月1日から、上塩小学校が栃尾東小学校と統合、また、令和7年4月1日からは、下塩小学校が栃尾東小学校へ、大積小学校が青葉台小学校との統合を決めております。主な委員からの意見としては、「統合については未就学児の保護者の意見を十分に聞くべきである。」、「地域が保護者に丁寧に取り添っていくことが大事であると感じている。」という御意見を頂戴しました。

(金垣教育部参事) 令和5年度第1回長岡市文化財保存活用地域計画策定協議会について報告します。初回の会議となりますので、簡単に全体像を説明します。「長岡市文化財保存活用地域計画」は、長岡市における文化財の保存と活用に関する総合的な法定計画で、令和6年度策定予定の長岡市総合計画とも連携します。この計画ができると、この計画に基づいて、様々な取組を進めていくこととなります。地域計画策定の背景としては、国の方針ということもありますが、未指定文化財も含めた長岡の文化財の一体的な保存・活用を図るため、地域的な特色を把握し、計画に盛り込む構成文化財などを検討する必要性が求められていたことが大きいと考えています。地域計画策定協議会の作業は、令和5年度から令和7年度までの3か年で、国の認定は令和8年の予定です。庁内検討やワークショップ、パブリックコメントにより住民意見を反映させたり、今後、教育委員会定例会でも報告・意見聴取をしたりすることを予定しています。地域計画策定のメリットとしては、計画に基づく国の支援を見込むことが大前提にありますが、その他に、地域住民の文化財への周知と交流活性化の促進などがあります。具体的には、和島地域の八幡林官衛遺跡の様に、遺跡の指定はされているもののなかなか整備が進まない文化財などについて、計画で検討することを通して検討が促進されていくことを見込んでいます。第一回の会議の意見を踏まえ、今後作業を進めていきます。

(金澤教育長) 御質疑、御意見はありませんか。

(廣川委員) 有形文化財がほとんどのようですが、無形文化財について取扱いはあるのですか。

(金垣教育部参事) 今回の計画については、基本的に国・県・長岡市が指定している文化財全てが対象になっています。民俗芸能などは有形、無形に関わらず計画の中の項目として入りますが、全てを整備することはできないため、優先順位を決めて進めていきます。

(廣川委員) 順序立てて優先順位の高いものから進めるということですか。

(金垣教育部参事) 地域からの要望があるかといった観点や、限られた予算の中で整備することから、全体を把握して優先順位を付けて計画的に実施するという主旨で検討していく予定です。

(金澤教育長) 他に御質疑はありませんか。

(金澤教育長) 通学区域審議会について、委員からの意見の中で学校統合についてのお褒めの意見をいただいておりますが、どこの統合についての意見でしたか。

(大竹学務課長) 上塩小学校の統合について、手厚い対応をしているとお褒めの言葉をいただいたものです。

(金澤教育長) 下塩小学校、大積小学校の統合についても、同様によろしく願います。

(鷲尾委員) 豊田小学校に伺ったことがあります。生徒数が増えていて、体育館も手狭でした。豊田小学校の学校区域の変更などの検討はしていますか。

(大竹学務課長) 現時点ではありません。増えた場合には、状況に応じて検討しなければいけないと考えています。

(竹内教育部長) エリア毎のシミュレーションをしていますが、現時点では、ギリギリそこまでいかに現状のままで大丈夫ではないかという判断をしています。

(金澤教育長) 他に、御質疑はありませんか。

(金澤教育長) 御質疑、御意見なしと認めます。

(金澤教育長) これをもちまして、協議報告事項を終了します。

(金澤教育長) それでは次に、催し案内等について説明願います。

(五井中央図書館長補佐) 4月27日(土)から6月23日(日)まで、栃尾美術館で「日本刀の美Ⅴ」を開催します。日本美術刀剣保存協会長岡支部の協力をいただき、日本刀などを広く紹介します。期間中には講座を3回開きます。また、歴史文書館において開催の常設展「三太郎、旅に出る」は、刈羽郡桐沢村(現在の越路地域)の青柳家文書の中から、文化12年の巡礼旅行に関する資料を展示します。会期は5月8日(水)から6月1日(土)です。続いて、古文書解説講座「古文書のいろは」については、チラシに記載のとおりです。

(金垣教育部参事) 5月1日から科学博物館で開催する企画展「植物×鳥×ケモノ」―なぜ集める?どう守る?―の企画を紹介します。科学博物館で行う自然系の企画展として、中央図書館をはじめ様々な機関と連携する過去最大規模の展示になります。是非、御覧ください。次に、科学博物館と馬高縄文館のイベント案内です。馬高縄文館は開館15周年になります。土器の人気投票など、工夫を凝らした展示をします。詳細はパンフレットを御覧ください。

(深澤子ども・子育て課長) 「長岡地域二十歳のつどい」について説明します。今年度の変更点としては、コロナ禍以降、市議会議員は代表で議長の出席を依頼していましたが、今年度から、コロナ禍前と同様に、他の議員の方にも御案内を差し上げています。次に、「ながおか・放課後子ども通信 vol. 7」については記載のとおりです。

(金澤教育長) 他に報告事項はありませんか。

(金澤教育長) これをもちまして本日の定例会は閉会します。ありがとうございました。

会議の次第を記載し、その相違ないことを証するために署名する。

長岡市教育委員会教育長

長岡市教育委員会委員

長岡市教育委員会委員